

今回の通訳のボランティアに参加してとてもいい経験になりました。

通訳をしてまず感じたことは、自分の韓国語の実力が足りないなと思ったことです。通訳する相手は基本チームのコーチなど、大人の方ばかりでいざ通訳を試みようとすると、思うように言葉が思い出せなかったり、聞き取れない部分があったりして申し訳ない気持ちになりました。でも、韓国の方も日本の方も通訳を頼りにして話すのでわからないところはもう一度聞き直したり、言葉が思い浮かばないときは自分が言える言葉から内容を説明したり、すごく頭を使って通訳しました。そのため、常に韓国語を意識しながら過ごした 6 日間になり、日が経つにつれスムーズに通訳ができる場面が増えたなと感じました。

通訳をしていて、韓国の方も日本の方も話が通じるようになり、笑顔でお礼を言われたときに一番やりがいを感じました。私は、バレーボールの女子小学生を担当しました。彼女たちがとてもかわいく日本チームの子たちとの試合もあったけれど、自分は日本人なのに韓国の子たちを心の中で応援していました。日常でスポーツの試合をみることもなかなかないので、試合をじっくり見ることもとても楽しかったです。

最終日の前日、イオンモールに行ったときに事件がおきました。私が担当している小学生の一人がスマホをなくしてしまい、ホテルに戻る時間になっても見つからず、コーチもみんな大慌て。その夜、イオンスタッフの方がスマホを発見しホテルまで持ってきてくださり無事解決しました。自分がもし海外でスマホをなくしてしまったら本当に困るなと思い、他人事とは思えないトラブルでした。

そんな事件もあり、とても内容の濃い 6 日間は貴重な経験になったと思います。振り返ってみると、楽しかった思い出や大変だったことなどいろんなことが思い浮かびますが、自分の実力がもっと高い状態で参加できていたら、もっとたくさんの方の役に立てたと思うし、みんなとたくさん会話できたのではと後悔もあります。でもこの経験のおかげで、言語以外の面での成長と、韓国語習得への意欲が深まったので、この通訳のボランティアに参加して本当に良かったなと思いました！！